

# 平成 25 年度 ワークハウスくるみ就労継続支援 B 型 事業報告

## 1. 就労継続支援（B 型）の事業の成果

就労継続支援（B）型では、織物、印刷、農工、クッキー製造の作業を通し、社会人としての役割、自分の持てる力を発揮し、仲間とともに活動することができました。

また、お互い助け合い、積極的に作業に取り組む事ができました。

次年度は、販路を拡大し、少しでも多くの工賃を支給できるよう努力していきます。

## 2. 事業及び利用定員

### (1) 第 2 種社会福祉事業

・就労継続支援（B 型）（通所） ワークハウスくるみの設置経営

・定員 13 名

\* 平成 25 年度の登録者数 ・ ・ ・ 18 名

\* 平成 25 年度の月平均利用者数 ・ ・ ・ 13 名

今年度は、一人ひとりが責任感を持ち丁寧に作業を行うことができました。

## 3. 営業日及び営業時間

(1) 営業日 月曜日から金曜日

(2) 営業時間 午前 10：00 から午後 4：00

(3) 休業日 土・日曜日・祝祭日及び年末・年始休暇、お盆休み

## 4. 利用料

(1) サービス費の 1 割（市町村が認めた月額上限額に準用する）

## 5. 具体的支援について

(1) 個別支援 サービス管理責任者、

(2) 支援内容 生活支援（食事、排泄、整容、清掃等）

作業支援（おりもの、軽印刷、焼菓子、農工作業）

余暇活動支援（行事、社会経験等）

健康管理（定期健康診断、体力づくり、服薬管理等）

(3) 行事 招待ボウリング、施設見学、お花見、日帰り旅行、一泊旅行、

ショッピング、クリスマス会、初詣、いちご狩り、ぶどう狩り

地域の夏祭、避難訓練、さわごう会、もちつき、誕生日会、

月 1 回就労レク、15 周年バザーおかげさまで「15 周年」等

## 6. 活動

(1) おりもの（コースター、携帯入れ、マフラー等の制作と販売）

(2) 軽印刷（名刺、パンフレット等の作成と販売）

(3) 焼菓子（クッキー、パウンドケーキなどの製造と販売）

(4) 農工作業（四季の野菜作り、簡単な草抜き、草刈り）

「働きたい、仲間と一緒に場がほしい、社会人としての何かの役割を果たしたい、一人ぼっちをなくしたい、自分の持てる力を発揮したい」という強い想いを実現するために、積極的に作業に取り組み、できる作業を増やすことができました。

## 7. 地域との交流

- ・ 広報誌 年 4 回発行
  - ・ 地域の清掃活動（年 2 回）
  - ・ 地域の中学校・高校との交流
  - ・ 施設の夏祭り・高等学校の学園祭参加
- 地域の方たちと楽しく交流することができました。

## 8. サービス評価の実施及び苦情処理の充実

- ・ 月 1 回の定例会を設け、利用者・職員等でサービスの内容及び苦情処理について話し合い検討しあう。

## 9. 職員の職種、員数

管理者 1 名、サービス管理責任者 1 名、目標工賃達成指導員 1 名  
生活支援員 2 名、職業指導員 2 名

# 平成 25 年度 ワークハウスくるみ 生活介護 事業報告

## 1. 生活介護の事業の成果

重い障害を持っていても、『仲間と一緒に過ごしたい』『自分の持てる力を発揮したい』『社会人としての役割を果たしたい』を合言葉に、“生きる”を最大のテーマとし、レクリエーションや創作活動、音楽、美術、ビデオ観賞などによって、仲間と共に楽しい時間を過ごす事ができました。

また、日常生活における食事排せつのお手伝い、体力維持、機能訓練、および社会へ出て文化的体験を通じて、情緒活動を行うことができました。

次年度は、自分たちの持てる力が発揮できるよう活動内容を工夫していきたいと思えます。

## 2. 事業及び利用定員

### (1) 第2種社会福祉事業

- ・生活介護（通所） ワークハウスくるみの設置経営
- ・定員 7名

\*登録者数・・・11名

\*月平均利用者数・・・8.2名

利用者が主役を忘れず、職員は個々の思いに耳を傾け来年度もひとりひとりが輝き、仲間と共に活動できるように取り組んでいきます。

## 3. 営業日及び営業時間

- (1) 営業日 月曜日から金曜日
- (2) 営業時間 午前10:00から午後4:00
- (3) 休業日 土・日曜日・祝祭日及び年末・年始休暇、お盆休み

## 4. 利用料

- (1) サービス費の1割（市町村が認めた月額上限額に準用する）

## 5. 具体的支援について

- (1) 個別支援 サービス管理責任者
- (2) 支援内容 生活支援（食事、排泄、入浴、整容、清掃等）  
作業支援（創作活動、機能訓練、パソコン、織物、調理実習）  
余暇活動支援（行事、社会経験等）  
健康管理（定期健康診断、体力づくり、服薬管理等）
- (3) 行事 お花見、招待ボウリング、施設見学、日帰り旅行、ショッピング、クリスマス会、初詣、イチゴ狩り、ぶどう狩り、一泊旅行、地域の夏祭り、避難訓練、さわごう会、もちつき、誕生日会  
15周年バザーおかげさまで「15周年」等

## 6. 活動

- (1) 機能訓練（PT等）
- (2) 創作活動（織物、菓子作り、調理実習等、陶芸）
- (3) レクリエーション（ボウリング、風船バレー、カラオケ、ビデオ・DVD鑑賞等）
- (4) 体力維持の取組み
- (5) 社会参加（映画鑑賞、美術鑑賞、音楽鑑賞等）

日々の活動に積極的に参加し、仲間と楽しく過ごすことができました。

## 7. 地域との交流

- ・ 広報誌 年 4 回発行
- ・ 地域の中学校・高校との交流
- ・ 施設の夏祭り・高等学校、大学の学園祭参加
- ・ 地域の清掃活動（年 2 回）

地域の方と交流をし、人の温もりを感じ成長する事ができました。

## 8. サービス評価の実施及び苦情処理の充実

- ・ 月 1 回の定例会を設け、利用者・職員等でサービスの内容及び苦情処理について話し合い検討しあう。

## 9. 職員の職種、員数

管理者 1 名、サービス管理責任者 1 名、医師 1 名、看護師 1 名、機能訓練士 2 名、生活支援員 5 名、運転手 2 名

# 平成 25 年度 ワークハウスくるみ日中一時支援 事業報告

## 1. 日中一時支援の事業の成果

日中一時支援では、レクリエーションや、創作活動、音楽、ビデオ鑑賞などによって、くつろいだ時間を過ごすことができました。

また、日常生活における食事排せつのお手伝い、美術館、イベント会場など社会へ出て文化的体験を通じて、情緒活動を行うことができました。

安心安全を第一に考えるとともに、生活支援や余暇活動を積極的に行いました。

次年度も、祝祭日の利用になるため外出時のマナー等を学び、楽しく外出ができるよう取り組んでいきたいと思えます。

## 2. 事業及び利用定員

### (1) 公益を目的とする事業

- ・日中一時支援(日中型・タイムケア型) ワークハウスくるみの設置経営
- ・移動支援事業(送迎支援)
- ・定員 8名(日中型)・5名(タイムケア型)

\* 平成 25 年度の登録者数 . . . 26名

\* 平成 25 年度の1日平均利用者数(日中型) . . . 5名

\* 平成 25 年度の1日平均利用者数(タイムケア型) . . . 1名

いろいろな活動に利用者ひとりひとりが積極的に参加し、活発に活動することができました。

## 3. 営業日及び営業時間

### 《日中型》

- (1) 営業日 土曜日・日曜日・祝祭日
- (2) 営業時間 午前10:00から午後4:00
- (3) 休業日 12月29日～1月3日
- (4) 提供市町村 倉敷市(倉敷地区、水島地区)・岡山市・総社市

### 《タイムケア型》

- (1) 営業日 月曜日から日曜日
- (2) 営業時間 午後4:00から午後7:00
- (3) 休業日 12月29日～1月3日
- (4) 提供市町村 倉敷市(倉敷地区、水島地区)

## 4. 利用料

- (1) サービス費の1割(市町村が認めた月額上限額に準用する)

## 5. 具体的支援について

支援内容	生活支援(食事、排泄、入浴、整容、清掃等)
	作業支援(創作活動、機能訓練、調理実習)
	余暇活動支援(行事、社会経験、レクリエーション等)
	健康管理(体力づくり、服薬管理等)

## 6. 活 動

- (1) 創 作 活 動 (織物、菓子作り、調理実習等)
- (2) レクリエーション (ボウリング、ドライブ、カラオケ、ビデオ・DVD鑑賞等)
- (4) 体力維持の取組み (公園等で運動)
- (5) 社会参加 (イベント参加、映画鑑賞、美術鑑賞、音楽鑑賞等)  
仲間と協力し楽しく過ごすことができました。

## 7. 地域との交流

・施設の夏祭り・高等学校、大学の学園祭参加  
地域の夏まつり、文化祭等に参加し、人の温もりを感じ笑顔が増えました。

## 8. サービス評価の実施及び苦情処理の充実

- ・利用者・職員等でサービスの内容及び苦情処理について話し合いの場を設け検討を行いました。

## 9. 職員の職種、員数

管理者 1 名、指導員 4 名

※サービス提供時間帯の職員配置は、通常 1 名～2 名とし、必要に応じ増員しました。